



第 66 期
中 間 報 告 書



製品名：SAZARE エコアーク (保水・研磨)
(竹芝地区再開発 (東京都港区))

日本興業株式会社

株 主 の 皆 様 へ



代表取締役会長兼社長

多田 綾夫

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

このほど本年4月1日から9月30日までの当社グループ第66期第2四半期の営業概況がまとまりましたので、ここにご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年11月

四半期連結貸借対照表

当第2四半期連結会計期間末

《2020年9月30日現在》

単位 千円(単位未満切捨)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
【 流 動 資 産 】	6,283,151	【 流 動 負 債 】	5,292,441
現金及び預金	1,429,280	支払手形及び買掛金	1,298,988
受取手形及び売掛金	2,575,083	電子記録債務	672,330
電子記録債権	662,896	短期借入金	2,502,001
商品及び製品	1,168,151	未払法人税等	43,050
仕掛品	104,355	未払消費税等	40,458
未成工事支出金	6,687	未払費用	153,232
原材料及び貯蔵品	300,358	賞与引当金	209,393
その他	38,648	その他	372,986
貸倒引当金	△ 2,310	【 固 定 負 債 】	679,246
【 固 定 資 産 】	6,349,751	長期借入金	411,466
有形固定資産	5,447,035	その他	267,780
建物及び構築物(純額)	967,946	負 債 合 計	5,971,687
土地	3,594,791	(純 資 産 の 部)	
その他(純額)	884,297	【 株 主 資 本 】	6,396,261
無形固定資産	174,338	資本金	2,019,800
投資その他の資産	728,377	資本剰余金	2,016,611
投資有価証券	552,683	利益剰余金	2,450,997
退職給付に係る資産	76,985	自己株式	△ 91,147
繰延税金資産	17,495	【その他の包括利益累計額】	236,223
その他	91,328	その他有価証券評価差額金	243,373
貸倒引当金	△ 10,116	退職給付に係る調整累計額	△ 7,149
資 産 合 計	12,632,903	【 非 支 配 株 主 持 分 】	28,730
		純 資 産 合 計	6,661,215
		負 債 純 資 産 合 計	12,632,903

四半期連結損益計算書

当第2四半期連結累計期間
《2020年4月1日から2020年9月30日まで》

単位 千円(単位未満切捨)

科 目	金 額	
売 上 高		5,127,417
売 上 原 価		4,126,190
売 上 総 利 益		1,001,226
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		981,456
営 業 利 益		19,770
営 業 外 収 益		
受 取 配 当 金	7,687	
受 取 賃 貸 料	7,047	
工 業 所 有 権 実 施 許 諾 料	2,004	
雑 収 入	7,851	24,591
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	6,384	
賃 貸 費 用	2,550	
売 上 割 引	2,263	
雑 損 失	0	11,198
経 常 利 益		33,163
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	360	360
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	110	110
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益		33,413
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	14,754	
法 人 税 等 調 整 額	5,243	19,997
四 半 期 純 利 益		13,415
非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益		2,133
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益		11,282

四半期連結包括利益計算書

当第2四半期連結累計期間
《2020年4月1日から2020年9月30日まで》

単位 千円(単位未満切捨)

科 目	金 額	
四 半 期 純 利 益		13,415
そ の 他 の 包 括 利 益		
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		40,793
退 職 給 付 に 係 る 調 整 額		820
そ の 他 の 包 括 利 益 合 計		41,614
四 半 期 包 括 利 益		55,030
(内 訳)		
親 会 社 株 主 に 係 る 四 半 期 包 括 利 益		52,896
非 支 配 株 主 に 係 る 四 半 期 包 括 利 益		2,133

ハイライト情報

単位 千円(単位未満切捨)

回次	第65期 第2四半期 連結累計期間	第66期 第2四半期 連結累計期間	第65期
会計期間	自 2019年 4月1日 至 2019年 9月30日	自 2020年 4月1日 至 2020年 9月30日	自 2019年 4月1日 至 2020年 3月31日
売上高	5,483,885	5,127,417	12,600,064
うち 土木資材事業売上	3,014,508	3,230,569	7,227,127
うち 景観資材事業売上	1,834,836	1,322,317	4,135,798
うち エクステリア事業売上	634,541	574,531	1,237,137
経常利益	137,190	33,163	554,113
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	81,090	11,282	270,820
純資産額	6,492,261	6,661,215	6,680,036
総資産額	12,990,429	12,632,903	13,635,179
1株当たり純資産額(円)	2,232.99	2,290.23	2,296.95
1株当たり四半期(当期)純利益金額(円)	28.00	3.90	93.51
自己資本比率(%)	49.8	52.5	48.8
営業活動によるキャッシュ・フロー	519,603	700,452	839,536
投資活動によるキャッシュ・フロー	745,189	△ 83,042	640,308
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,062,327	△ 408,495	△ 1,406,256
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,349,243	1,429,280	1,220,366
従業員数(名)	340	340	336

事業紹介

当社グループはコンクリート二次製品の製造・販売を通じて「美しく豊かな環境作りに貢献する」ことを経営理念としており、「環境との共生」、「景観との調和」をキーワードに、土木資材事業、景観資材事業、エクステリア事業の3事業を展開しております。

土木資材事業 【環境との共生】

道路、河川、下水、宅地造成などにおける各種土木製品の開発、生態系を含めた環境製品開発、景観、緑化と融合した製品開発はもとより、防災・耐震性を考慮した製品開発へと展開しております。



製品名：RC構造走行路版
(神戸港ポートアイランド(兵庫県神戸市))

【第2四半期連結累計期間の状況】

建設現場における生産性向上や工期短縮化を実現すべく、3DCADや3Dプリンターを駆使した3次元データの活用によるプレキャスト化の提案を強力に推し進めた結果、ダム整備事業など大型工事向けの特注製品や、新たな提案分野として港湾整備事業などに供される高耐久性の走行路版などが売上を伸ばしたほか、中四国地区における西日本豪雨災害の復旧工事も進捗したことで、ボックスカルバートや河川製品が堅調に推移した結果、当セグメントの売上高は32億30百万円(前年同期比7.2%増)となりました。

景観資材事業 【人にやさしい環境】

公園、ニュータウン、各種公共施設などに、舗装材を中心とする水平展開から、ファニチュアの垂直展開まで幅広く製品をコーディネートし、提供しております。

人と自然にやさしい空間づくりの提案、共感の得られる環境製品の提供と、次世代まで引き継がれる豊かな公共空間の創造に努めております。

【第2四半期連結累計期間の状況】

主力エリアの関東地区において駅前整備事業などの大型物件が進捗し、透水性や遮熱性などの高機能かつデザイン性にも優れた舗装材が堅調に推移し、車道用舗装材「ストロングペイブ」や遮熱性能に優れた浮床式の「フロートフロアシステム」なども売上を伸ばしたものの、前年度の売上伸長をけん引した東京オリンピック・パラリンピック関連物件工事が終了した影響により、当セグメントの売上高は13億22百万円(前年同期比27.9%減)となりました。



製品名：グラフィックコンクリート床板
(U PLACE (埼玉県川越市))

エクステリア事業 【快適空間】

街並みに調和する外構づくり。
個性を演出するエクステリア。
個人住宅から店舗用製品まで幅広い
ジャンルで製品を提供し、ガーデニン
グ関連、ペット関連等新たなテーマを
掲げ、快適な空間づくりを追求してお
ります。

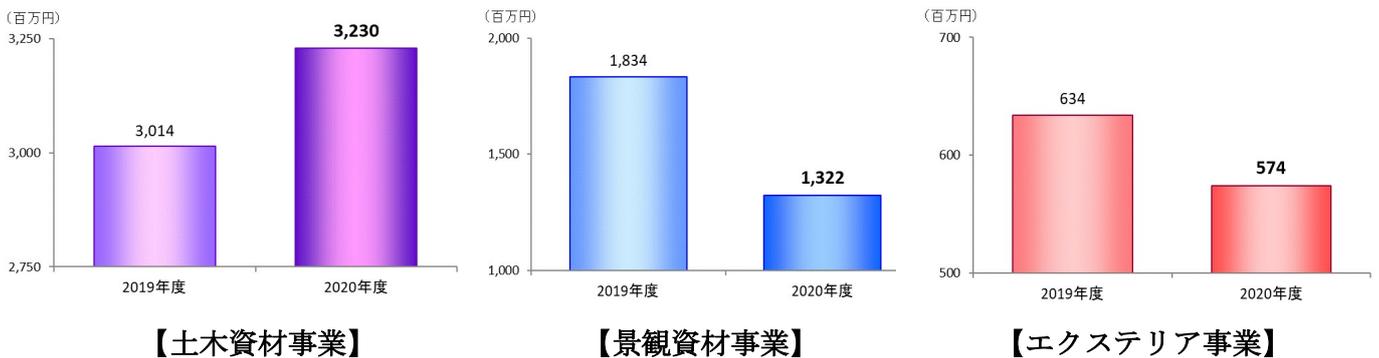


製品名：ハンドウォッシュシンク「洗手必勝」

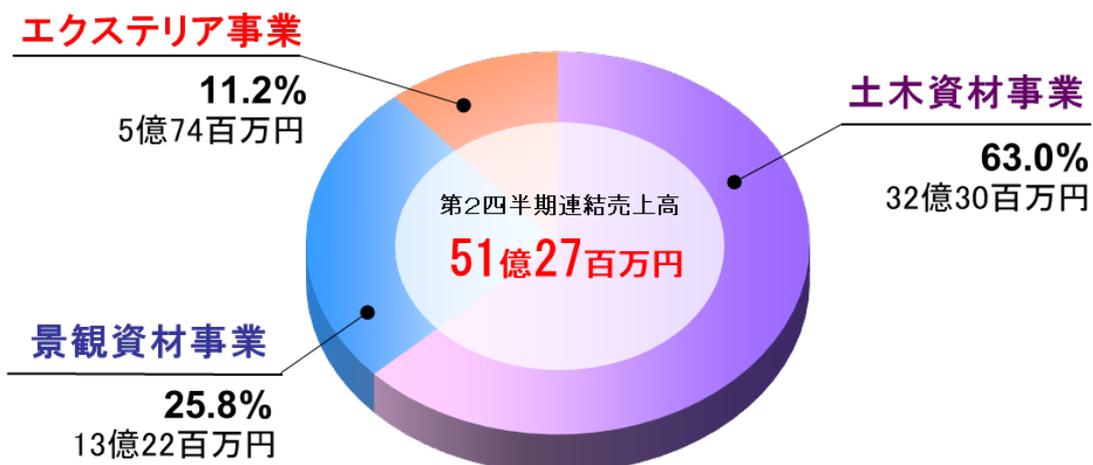
【第2四半期連結累計期間の状況】

ガーデン関連製品について新製品の投入や品揃えの強化によりラインナップの拡充を図り、ハウスメーカーへの拡販を推進したものの、コロナ禍に起因する新設住宅着工戸数の減少や消費マインドの冷え込みなどにより、主力製品の立水栓やガーデン関連製品が伸び悩んだことで、当セグメントの売上高は5億74百万円（前年同期比9.5%減）となりました。

セグメント別売上高の推移（第2四半期連結累計期間）



セグメント別売上高の構成（第2四半期連結累計期間）



株式の状況

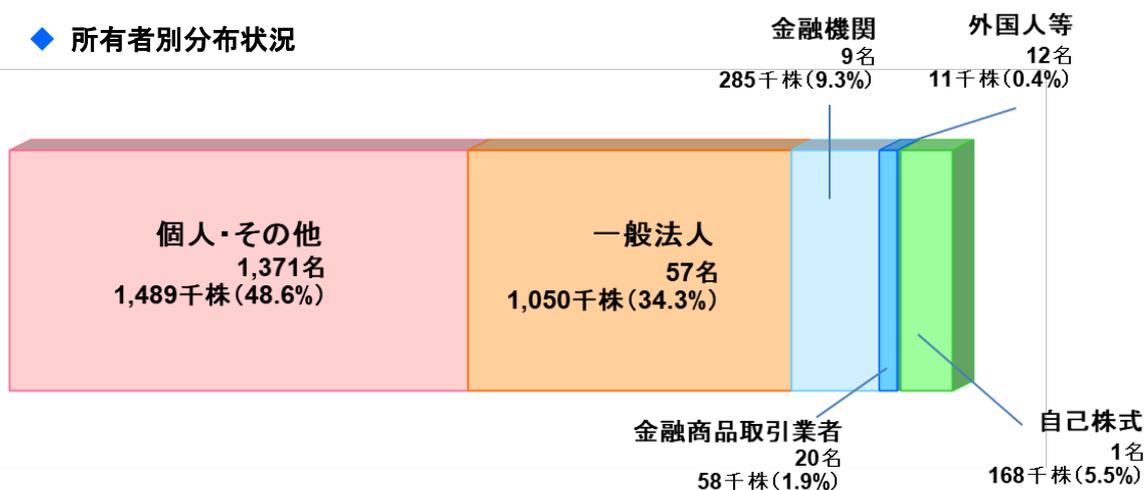
《 2020年9月30日現在 》

- 発行可能株式総数 7,200,000株
- 発行済株式総数 3,064,200株
(自己株式 168,203株を含む)
- 株主数 1,470名

◆ 大株主

株主名	持株数(千株)
積水樹脂株式会社	690
ニッコー共栄会	348
ニッコー持株会	145
宇部興産株式会社	111
株式会社伊予銀行	78
アサノ産業株式会社	72
中山盛雄	67
株式会社香川銀行	52
株式会社商工組合中央金庫	43
住友生命保険相互会社	41

◆ 所有者別分布状況



会社概要

《 2020 年 9 月 30 日現在 》

社名	日本興業株式会社
本店	香川県さぬき市志度 4614 番地 13 電話 087-894-8130 (代表)
ホームページ	http://www.nihon-kogyo.co.jp
設立	1956 年 (昭和 31 年) 8 月 10 日
資本金	2,019,800,000 円
従業員数	283 名

役員

《 2020 年 9 月 30 日現在 》

《取締役・監査役》

代表取締役会長兼社長	多田綾夫
社外取締役	仙頭靖夫
社外取締役	白木渡
社外取締役	菊池友幸
取締役兼常務執行役員	藤田諭
取締役兼常務執行役員	山口芳美
取締役兼執行役員	久保淳
常勤監査役	川人秀昭
社外監査役	多田章人
社外監査役	新名均

《執行役員》

執行役員	乗松伴成	執行役員	山田雅宏
執行役員	佐藤栄作	執行役員	藤田学
執行役員	金子弘朗	執行役員	大橋進吾
執行役員	太田孝明		

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会…… 3月31日 剰余金の配当……期末 3月31日 中間 9月30日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料)
公告方法	電子公告 当社ホームページにて掲載 http://www.nihon-kogyo.co.jp/koukoku.html
単元株式数	100株

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。